

PRESS RELEASE

令和7年7月7日

奈良大文字保存会（公益社団法人 奈良市観光協会内）

夏の奈良の夜を彩る伝統行事「奈良大文字送り火」

初めての試み、神仏合同による新たな形式の慰霊祭へ

奈良大文字保存会（所在地：奈良市三条本町 公益社団法人 奈良市観光協会内 会長：近東宏佳）は、「奈良大文字送り火」行事について、下記の通り実施する運びとなりました。



写真：野本暉房 ※写真はイメージです

「奈良大文字送り火」は毎年8月15日に開催し、本年で66回目を迎えます。戦争で亡くなった方々の魂を慰めるため、昭和35年に始まり、今では亡くなられた全ての人々の慰霊と世界平和を祈る行事で、古都奈良の夏の風物詩としても親しまれています。

今年の慰霊祭は初の試みとして、従来の神式慰霊祭に続く仏式慰霊祭の実施とは異なり、神仏合同での形式で執り行います。終戦80年の節目を迎えるにあたり、平和への祈りをより一層深めるとともに、本行事のさらなる継承・保存に努めてまいります。

高円山に浮かぶ送り火は、奈良公園や平城宮跡など、奈良市内各所から見ることができます。当日は「東大寺万灯供養会」「春日大社中元万燈籠」など、様々な祈りの火が灯されますので、ぜひ併せてご紹介ください。

◆奈良大文字送り火（ならだいもんじおくりび）

開催日：令和7年8月15日（金）

場 所：春日大社境内飛火野・高円山

内 容：19:00～19:55 神仏合同慰霊祭（於：春日大社境内飛火野）

20:00 大文字送り火点火（於：高円山）

※当日の天候状況により、行事内容が縮小または一部中止になる場合があります。

主 催：奈良大文字保存会

PRESS RELEASE

◆祈願参拝について

行事開催に先立ち、実施の安全を祈願する「奈良大文字送り火行事祈願参拝」を執り行います。

当日に取材をご希望される方は、前日までに下記保存会事務局までご連絡ください。

開催日：令和7年8月1日（金）

内 容：10:00～12:30 祈願参拝（奈良県護国神社→春日大社→慰靈塔公園→大安寺）

◆行事の特色について

飛火野での慰靈祭は、春日大社の神職と県下約30ヶ寺の僧侶により神仏合同にて同じ祭壇で行われる全国的にも珍しい形式です。宗教や宗派の枠を超えて、亡くなった人を想う気持ちや平和への願いが祈られます。仏式慰靈祭で奈良県出身のご英靈29,243柱のお名前をすべて読み上げる供養があるのも特色のひとつで、一般参列者の方もご焼香を行うことができます。

◆当日（8/15）の各種協賛受付について

	大文字うちわ	護摩木	慰靈祭参列席
場 所	飛火野会場（春日参道テント・中央テント）		
受付時間	16:00～20:30頃	16:00～20:30頃	17:00～18:50頃
協 賛 額	1本 1,500円	1本 500円	1席 2,000円
内 容	東大寺 狹川普文長老、大安寺 河野良文貫主、西大寺 松村隆誉長老がお書きになった「大」の字のうちわによる受付です。	亡くなられた方のご供養や世界平和などのご祈願を託す護摩木の受付です。護摩木は、当日の慰靈祭の際にお焚き上げします。	慰靈祭に一般の方々も座ってご参列いただけるお席の受付です。 ※大文字うちわ1本付き

※大文字うちわ協賛は、近鉄奈良駅総合観光案内所および奈良市総合観光案内所にて事前受付をしています。

なお、前日（8/14）は、飛火野（春日参道側）でも受付いたします。

※上記、全てのご寄付は、大文字送り火行事の保存運営のために全額活用いたします。



左から東大寺・大安寺・西大寺
※写真はイメージです

◆関連企画「奈良大文字送り火イラスト原画展」の開催について



金賞作品 芦田美咲さん

日時：令和7年7月19日（土）～8月17日（日）

9:00～17:00（入場は16:30まで）

場所：平城宮いざない館／奈良市二条大路南3-5-1

内容：奈良県立高円芸術高等学校 美術科・デザイン科の生徒の皆さんからご応募いただいた「奈良大文字送り火」デザイン原画（全59点）を展示します。気持ちのこもった作品の数々をぜひご覧ください。

※8月4日に平城宮いざない館にて受賞者の表彰式を予定しています。

当日に取材をご希望される方は、前日までに下記保存会事務局までご連絡ください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

奈良大文字保存会（公益社団法人 奈良市観光協会内） 担当：西川・中西

住所：〒630-8122 奈良市三条本町 8-1 シルキア奈良 2階／URL: <https://narashikanko.or.jp/>

Tel: 0742-30-0230 Email: chiiki@narashikanko.or.jp